

ノーロード世界株式トップフォーカス

運用報告書（全体版）

第2期（決算日 2018年3月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「ノーロード世界株式トップフォーカス」は、2018年3月15日に第2期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2016年3月31日から2026年3月16日までです。
運用方針	主として、世界の株式（預託証券を含みます。）を投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP」円建投資証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要運用対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

<643076>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
http://www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			債券組入比率	投資信託 証券組入比率	純資産額
		税金	込配	み金 期騰落			
(設定日)	円			円	%	%	百万円
2016年3月31日	10,000			円	—	—	10
1期(2017年3月15日)	11,231			円	—	97.3	21
2期(2018年3月15日)	13,018			円	—	97.0	34

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

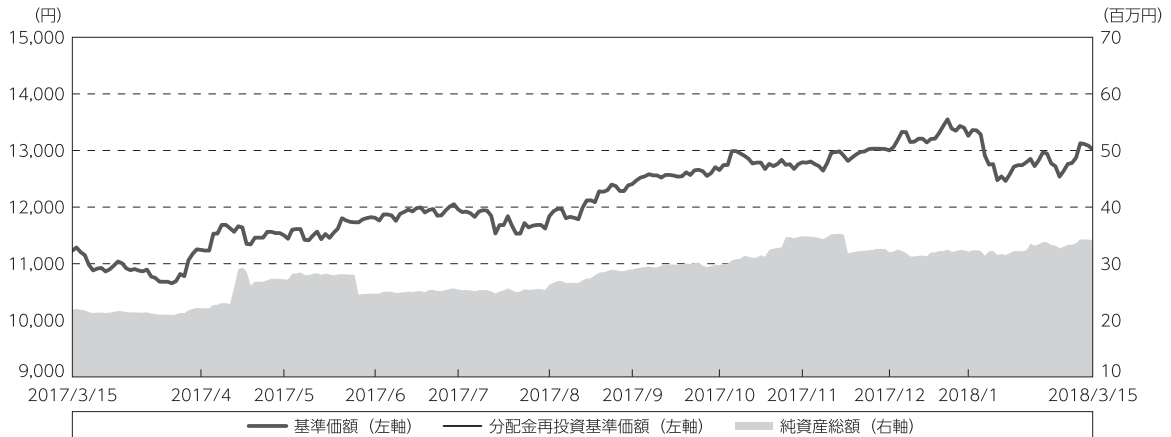
年月日	基準価額	騰落率		投資信託 証券組入比率
		騰落	率	
(期首)	円		%	%
2017年3月15日	11,231		—	97.3
3月末	11,039	△	1.7	97.0
4月末	11,244		0.1	97.2
5月末	11,503		2.4	97.7
6月末	11,811		5.2	97.6
7月末	11,961		6.5	96.8
8月末	11,840		5.4	97.4
9月末	12,407		10.5	96.9
10月末	12,654		12.7	96.9
11月末	12,792		13.9	97.0
12月末	13,002		15.8	97.0
2018年1月末	13,259		18.1	97.0
2月末	12,945		15.3	97.0
(期末)				
2018年3月15日	13,018		15.9	97.0

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2017年3月16日～2018年3月15日)

期中の基準価額等の推移



期 首：11,231円

期 末：13,018円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率： 15.9% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2017年3月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、ルクセンブルグ籍外国投資法人「日興AMグローバル・エクイティ・ファンドクラスP」円建投資証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

＜値上がり要因＞

- ・ トランプ米国大統領による積極的な財政拡張政策への期待から、世界的なリスク選好の動きが広まり、良好な投資環境を好感した買いが継続したこと。
- ・ フランス大統領選挙が波乱なく終了し政治リスクが後退したこと。
- ・ 主要中央銀行の金融政策のほか、中国の景気減速懸念の後退、資源価格の回復などにより、投資家心理が改善したこと。
- ・ 米国などで堅調な企業業績が確認されたこと。
- ・ 「Tencent Holdings (情報技術)」や「LivaNova (ヘルスケア)」などの保有銘柄が値上がりしたこと。

<値下がり要因>

- ・トランプ米国大統領の保護貿易主義色の強まりや、政策実行力への期待の後退、地政学的リスクの台頭が警戒され、リスク回避の動きが広がったこと。
- ・2016年の米国大統領選挙へのロシア干渉疑惑が強まったこと。
- ・米国連邦準備制度理事会（FRB）、欧州中央銀行（ECB）、カナダ銀行、イングランド銀行（BOE）のタカ派的コメントで主要国の金利が大幅に上昇したこと（2017年6月下旬）。
- ・米国の金利上昇への警戒感が高まったこと（2018年1月下旬～2月上旬）。
- ・「Advance Auto Parts（一般消費財）」や「Celgene（ヘルスケア）」などの保有銘柄が値下がりしたこと。

投資環境

（株式市況）

期間中の世界の株式市場は上昇しました。

FRBは、2016年12月に続き、2017年3月にも追加利上げを決定しました。5月には、トランプ米国政権とロシアとの不透明な関係を巡る「ロシアゲート」疑惑に対する警戒感から一時的に下落する局面もありましたが、株価は概ね堅調に推移しました。欧州株式市場は、フランス大統領選挙が波乱なく終了し政治リスクが後退したことや、ユーロ圏の底堅い景気の拡大を追い風に上昇しました。6月下旬には、FRB、ECB、カナダ銀行、BOEのタカ派的コメントで主要国の金利が大幅に上昇し、株式市場は一時的に上値を抑えられました。8月中旬には、米国でのハリケーン被害拡大への懸念や、米国と北朝鮮を巡る地政学的リスクの高まりなどから株価は小幅に調整しましたが、その後、堅調な企業業績などを背景に上昇基調を回復しました。11月上旬には、米国で減税法案の審議が遅れ、ドイツの連立政権協議が分裂したことなどから、一時上値が重い展開となりました。その後年末商戦への期待などから上昇に転じ、2018年の年明けからは、米国の税制改革による景気の拡大への期待を背景にさらに上昇が加速しましたが、1月下旬から2月上旬にかけては、米国金利上昇への警戒感などから、株価は大幅に下落しました。

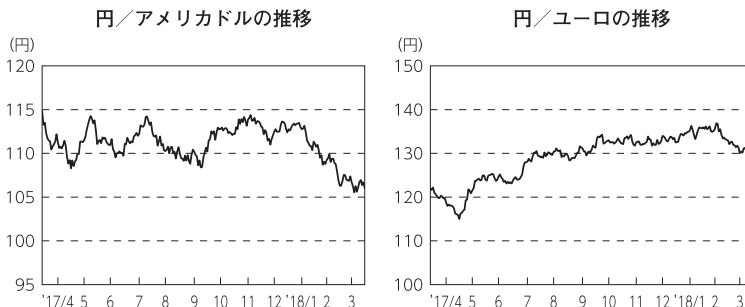
（国内短期金利市況）

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.05%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.07%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.33%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.15%近辺で期間末を迎えました。

（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドでは、収益性を追求するため、「日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP」円建投資証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

(日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP)

世界中の銘柄から独自の「フューチャー・クオリティ」基準に合致する銘柄を選択することに重きを置きました。個別銘柄については、優れたビジネスを展開しキャッシュフロー創造力の改善と健全な資本配分を有すると判断した銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コールローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下の通りといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第2期
	2017年3月16日～ 2018年3月15日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,018

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、原則として「日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP」円建投資証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

(日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP)

「フューチャー・クオリティ」銘柄については、そのユニークな成長ドライバー、あるいは市場が予想する以上に成長が大きく長続きすると考える分野でビジネスを展開しており、大きな期待を寄せています。2018年にはさらなる地政学的な変動、トランプ大統領の政策・言動など、企業収益格差が生じる傾向（全ての企業が利益を拡大するような成長はないため）が見られると考えられ、慎重な銘柄選択が世界株式市場でリターンを最大化するためのカギとなると考えます。

引き続き、「フューチャー・クオリティ」の基準をもとに投資先銘柄の選定を行なう方針です。優れたビジネスを展開しキャッシュフロー創造力の改善と健全な資本配分を有すると判断した銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コールローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2017年3月16日～2018年3月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	142	1.166	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(66)	(0.540)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(72)	(0.594)	運用報告書など各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.032)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	12	0.100	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	(12)	(0.095)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	154	1.266	
期中の平均基準価額は、12,204円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

○売買及び取引の状況

(2017年3月16日～2018年3月15日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP	千口	千円	千口	千円
		15,929	19,789	9,968	12,400

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
マネー・アカウント・マザーファンド	千口 22	千円 22	千口 10	千円 10

○利害関係人との取引状況等

(2017年3月16日～2018年3月15日)

利害関係人との取引状況

<ノーロード世界株式トップフォーカス>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
投資信託証券	百万円 19	百万円 19	% 100.0	百万円 12	百万円 12	% 100.0
金銭信託	0.421002	0.421002	100.0	0.421002	0.421002	100.0

<マネー・アカウント・マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
金銭信託	百万円 357	百万円 357	% 100.0	百万円 357	百万円 357	% 100.0

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2017年3月16日～2018年3月15日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2017年3月16日～2018年3月15日)

当期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	当期末残高 (元本)	取引理由
百万円 10	百万円 -	百万円 -	百万円 10	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2018年3月15日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		千口	千口	千円	%
日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP		18,630	24,590	33,074	97.0
合 計		18,630	24,590	33,074	97.0

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
マネー・アカウント・マザーファンド		21	33	33

(注) 親投資信託の2018年3月15日現在の受益権総口数は、787,406千口です。

○投資信託財産の構成

(2018年3月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 33,074	% 96.1
マネー・アカウント・マザーファンド	33	0.1
コール・ローン等、その他	1,321	3.8
投資信託財産総額	34,428	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年3月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	34,428,762
コール・ローン等	1,321,111
投資証券(評価額)	33,074,305
マネー・アカウント・マザーファンド(評価額)	33,346
(B) 負債	324,076
未払金	113,132
未払解約金	127
未払信託報酬	183,456
未払利息	2
その他未払費用	27,359
(C) 純資産総額(A-B)	34,104,686
元本	26,197,109
次期繰越損益金	7,907,577
(D) 受益権総口数	26,197,109口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,018円

(注) 当ファンドの期首元本額は19,454,289円、期中追加設定元本額は17,965,142円、期中一部解約元本額は11,222,322円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.3018円です。

○損益の状況 (2017年3月16日～2018年3月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 340
受取利息	1
支払利息	△ 341
(B) 有価証券売買損益	3,591,181
売買益	4,366,087
売買損	△ 774,906
(C) 信託報酬等	△ 356,803
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	3,234,038
(E) 前期繰越損益金	1,283,690
(F) 追加信託差損益金	3,389,849
(配当等相当額)	(1,479,295)
(売買損益相当額)	(1,910,554)
(G) 計(D+E+F)	7,907,577
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	7,907,577
追加信託差損益金	3,389,849
(配当等相当額)	(1,479,295)
(売買損益相当額)	(1,910,554)
分配準備積立金	4,518,068
繰越損益金	△ 340

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2017年3月16日～2018年3月15日)は以下の通りです。

項 目	2017年3月16日～ 2018年3月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	3,234,349円
c. 信託約款に定める収益調整金	3,389,509円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,283,719円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	7,907,577円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,018円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	0円
------------------	----

○お知らせ

約款変更について

2017年3月16日から2018年3月15日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP	
	ルクセンブルグ籍外国投資法人	
運用の基本方針		
基本方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いません。	
主な投資対象	世界の株式を主要投資対象とします。	
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・先進国および新興国の株式を主要投資対象とします。 ・運用にあたっては、ボトムアップの企業分析とトップダウンのマクロ見通しを融合して、ポートフォリオを構築します。 	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・純資産の5%を超えてUCITSやその他UCIs (ETFを除きます。)への投資は行いません。 ・原則として、同一発行体が発行する有価証券の組入れは、純資産総額の10%以内とします。 ・借入れ額は、純資産総額の10%以内とします。 	
収益分配	投資主総会もしくは取締役会の決議で収益分配を行なうことがあります。	
ファンドに係る費用		
信託報酬など	純資産総額に対し年率0.05% (国内における消費税等相当額はかかりません。)	
申込手数料	ありません。	
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。	
その他		
投資顧問会社	日興アセットマネジメント ヨーロッパ リミテッド	
管理会社	日興AMルクセンブルグ・エス・エイ	
信託期間	無期限	
決算日	原則として、毎年12月末日	

日興AMグローバル・エクイティ・ファンド
投資ポートフォリオ

2016年12月31日現在

通貨	株数	明細	純資産に 占める 割合(%)	市場価格
		A. 証券取引所で相場が建てられているまたは他の規制市場で取り扱われている譲渡可能証券		
		普通株式 (98.6%) ⁽¹⁾		
		オーストラリア (2.9%)		
		飲料 (1.6%)		
AUD	84,543	Treasury Wine Estates Ltd.	1.6%	USD 653,804
		石油・ガス (1.3%)		
AUD	23,713	Caltex Australia Ltd.	1.3	523,016
		オーストラリア合計		<u>1,176,820</u>
		カナダ (3.9%)		
		保険 (2.1%)		
CAD	12,157	Intact Financial Corp.	2.1	871,173
		石油・ガス (1.8%)		
CAD	21,892	Suncor Energy, Inc.	1.8	716,647
		カナダ合計		<u>1,587,820</u>
		中国 (5.0%)		
		自動車製造 (1.5%)		
HKD	640,000	Geely Automobile Holdings Ltd.	1.5	611,674
		インターネット (1.9%)		
HKD	32,100	Tencent Holdings Ltd.	1.9	785,406
		医薬品 (1.6%)		
HKD	156,400	Sinopharm Group Co. Ltd. Class H	1.6	644,510
		中国合計		<u>2,041,590</u>
		フィンランド (1.6%)		
		通信 (1.6%)		
EUR	132,583	Nokia OJ	1.6	641,595
		フィンランド合計		<u>641,595</u>
		フランス (3.4%)		
		電気部品・設備 (2.1%)		
EUR	12,547	Schneider Electric SE	2.1	874,897
		水処理 (1.3%)		
EUR	30,791	Veolia Environnement S.A.	1.3	525,312
		フランス合計		<u>1,400,209</u>
		ドイツ (4.9%)		
		家庭用品 (2.1%)		
EUR	7,315	Henkel AG & Co. KGaA	2.1	873,780
		その他製造 (2.8%)		
EUR	9,105	Siemens AG	2.8	1,121,689
		ドイツ合計		<u>1,995,469</u>
		香港 (1.7%)		
		保険 (1.7%)		
HKD	119,600	AIA Group Ltd.	1.7	674,887
		香港合計		<u>674,887</u>
		アイルランド (6.3%)		
		旅客航空輸送業 (1.7%)		
EUR	45,550	Ryanair Holdings PLC	1.7	696,876
		建設資材 (2.5%)		
EUR	29,725	CRH PLC	2.5	1,033,220
		ヘルスケア - サービス (2.1%)		
USD	11,383	ICON PLC	2.1	856,002
		アイルランド合計		<u>2,586,098</u>
		日本 (7.1%)		
		化粧品/パーソナル・ケア (2.0%)		
JPY	32,700	Shiseido Co. Ltd.	2.0	829,450
		総合金融サービス (1.8%)		
JPY	192,600	Ichigo, Inc.	1.8	715,015

通貨	株数	明細	純資産に 占める 割合(%)	市場価格
		普通株式 (98.6%) (続き)		
		日本 (7.1%) (続き)		
		住宅建設 (1.4%)		
JPY	20,200	Daiwa House Industry Co. Ltd.	1.4%	USD 553,515
		家具什器 (1.9%)		
JPY	28,100	Sony Corp.	1.9	789,021
		日本合計		2,887,001
		韓国 (1.5%)		
		自動車部品・装置 (1.5%)		
KRW	12,629	Hankook Tire Co. Ltd.	1.5	606,460
		韓国合計		606,460
		スペイン (1.7%)		
		不動産投資信託 (REITS) (1.7%)		
EUR	62,453	Merlin Properties Socimi S.A.	1.7	680,461
		スペイン合計		680,461
		台湾 (1.8%)		
		半導体 (1.8%)		
TWD	127,000	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	1.8	715,210
		台湾合計		715,210
		英国 (7.5%)		
		航空宇宙・防衛 (2.5%)		
GBP	139,817	BAE Systems PLC	2.5	1,021,903
		化学 (1.9%)		
GBP	20,091	Johnson Matthey PLC	1.9	789,946
		ヘルスケア - 製品 (2.2%)		
USD	19,044	LivaNova PLC	2.2	877,261
		宿泊 (0.9%)		
GBP	8,197	Whitbread PLC	0.9	382,457
		英国合計		3,071,567
		米国 (49.3%)		
		銀行 (9.2%)		
USD	106,911	Huntington Bancshares, Inc.	3.4	1,413,364
USD	65,098	KeyCorp.	2.9	1,189,340
USD	6,871	SVB Financial Group	2.9	1,179,476
		銀行合計		3,782,180
		バイオテクノロジー (3.0%)		
USD	10,444	Celgene Corp.	3.0	1,208,893
		建設資材 (1.8%)		
USD	30,335	Summit Materials, Inc. Class A	1.8	721,670
		流通/卸売 (4.1%)		
USD	16,630	HD Supply Holdings, Inc.	1.7	706,941
USD	30,955	LKQ Corp.	2.4	948,771
		流通/卸売合計		1,655,712
		食品 (1.3%)		
USD	8,791	Tyson Foods, Inc. Class A	1.3	542,229
		ヘルスケア - 製品 (4.3%)		
USD	4,847	Cooper Cos, Inc.	2.1	847,886
USD	14,431	ResMed, Inc.	2.2	895,443
		ヘルスケア - 製品合計		1,743,329
		ヘルスケア - サービス (2.5%)		
USD	7,860	Laboratory Corp. of America Holdings	2.5	1,009,067
		インターネット (2.9%)		
USD	10,103	Facebook, Inc. Class A	2.9	1,162,350
		石油・ガス (2.4%)		
USD	13,849	Occidental Petroleum Corp.	2.4	986,464

通貨	株数	明細	純資産に 占める 割合(%)	市場価格
		普通株式 (98.6%) (続き)		
		米国 (49.3%) (続き)		
		医薬品 (2.2%)		
GBP	15,534	Shire PLC	2.2%	USD 899,074
		不動産投資信託 (REITS) (2.5%)		
USD	9,765	American Tower Corp.	2.5	1,031,965
		小売 (2.2%)		
USD	5,308	Advance Auto Parts, Inc.	2.2	897,689
		ソフトウェア (6.6%)		
USD	29,021	Microsoft Corp.	4.3	1,803,365
USD	7,782	SYNNEX Corp.	2.3	941,778
		ソフトウェア合計		2,745,143
		通信 (2.5%)		
USD	23,548	AT&T, Inc.	2.5	1,001,496
		運輸 (1.8%)		
USD	9,909	CH Robinson Worldwide, Inc.	1.8	725,933
		米国合計		20,113,194
		普通株式合計 (取得原価37,770,892米ドル)		40,178,381
		証券取引所で相場が建てられているまたは他の規制市場で取り扱われている 譲渡可能証券合計 (取得原価37,770,892米ドル)	98.6%	USD 40,178,381
		負債額を超過する現金およびその他の資産	1.4	561,177
		純資産合計	100.0%	USD 40,739,558

(1) すべての投資は公式取引所に上場されている譲渡可能証券である。

外国通貨表記

AUD	豪ドル
CAD	カナダドル
EUR	ユーロ
GBP	英ポンド
HKD	香港ドル
JPY	日本円
KRW	韓国ウォン
TWD	台湾ドル
USD	米ドル

日興AMグローバル・エクイティ・ファンド 純資産計算書

2016年12月31日現在

	米ドル	
資産		
投資有価証券（市場価格）	USD	40,178,381
現金		391,417
未収金：		
マネージャーからの払戻		152,220
配当		37,380
その他の資産		7,507
資産合計		40,766,905
負債		
未払金：		
運用報酬		23
預託費用		2,078
管理報酬		2,101
年次税		1,114
弁護士報酬		2,439
監査報酬		3,935
名義書換代理人報酬		2,012
その他の負債		13,645
負債合計		27,347
純資産合計	USD	40,739,558
受益証券1口当たり純資産価額：		
クラスA USD	USD	11.14
クラスP JPY	JPY	1.10
クラスU AUD	AUD	10.41
受益証券1口当たり純資産価額（米ドル相当額）：		
クラスP JPY	USD	0.01
クラスU AUD	USD	7.54

日興AMグローバル・エクイティ・ファンド 損益計算書および純資産変動計算書

2016年12月31日に終了した年度

	米ドル	
純投資収益		
収益		
配当	USD	591,199
利息		2,005
収益合計		593,204
費用		
運用報酬		35
管理報酬		25,591
取引費用		98,062
監査報酬		16,662
名義書換代理人報酬		7,549
年次税		3,801
預託費用		14,519
弁護士報酬		12,411
設立費		2,126
その他の費用		68,431
費用合計		249,187
マネージャーからの払戻		(162,922)
費用純額		86,265
投資純利益（損失）		506,939
実現および未実現純利益（損失）		
投資に係る実現純損失		(1,291,356)
外国為替取引および外国為替先渡取引に係る実現純損失		(17,431)
投資に係る未実現評価益の純変動額		2,911,347
外国為替取引および外国為替先渡契約に係る未実現評価損の純変動額		(1,855)
投資に係る実現および未実現純損失		1,600,705
運用による純資産の純増加額		2,107,644
資本取引による純資産の増加額		2,427,302
純資産の増加額合計		4,534,946
純資産		
期首		36,204,612
期末	USD	40,739,558

日興AMグローバル・エクイティ・ファンド 統計情報

2016年12月31日現在

	2016年12月31日 ⁽¹⁾	
純資産合計		
日興AMグローバル・エクイティ・ファンド		
クラスA USD	USD	5,569
クラスP JPY	JPY	15,910,515
クラスU AUD	AUD	56,066,261
クラスP JPY (米ドル相当額)	USD	136,413
クラスU AUD (米ドル相当額)	USD	40,597,576
発行済受益証券口数		
日興AMグローバル・エクイティ・ファンド		
クラスA USD		500
クラスP JPY		14,399,180
クラスU AUD		5,385,921
受益証券1口当たり純資産価額		
日興AMグローバル・エクイティ・ファンド		
クラスA USD	USD	11.14
クラスP JPY	JPY	1.10
クラスU AUD	AUD	10.41
クラスP JPY (米ドル相当額)	USD	0.01
クラスU AUD (米ドル相当額)	USD	7.54

- ⁽¹⁾ 日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスA USDは2016年2月22日に運用を開始した。
日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP JPYは2016年4月1日に運用を開始した。

マネー・アカウント・マザーファンド

運用報告書

第8期（決算日 2017年10月12日）
（2016年10月13日～2017年10月12日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行ないます。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率		
	円		%	%	百万円
4期(2013年10月15日)	10,035		0.1	88.6	778
5期(2014年10月14日)	10,042		0.1	60.8	707
6期(2015年10月13日)	10,043		0.0	62.9	620
7期(2016年10月12日)	10,042		△0.0	—	483
8期(2017年10月12日)	10,038		△0.0	—	661

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	
		騰 落	率
(期 首) 2016年10月12日	円		%
	10,042		—
10月末	10,042		0.0
11月末	10,042		0.0
12月末	10,041		△0.0
2017年1月末	10,041		△0.0
2月末	10,041		△0.0
3月末	10,040		△0.0
4月末	10,040		△0.0
5月末	10,040		△0.0
6月末	10,039		△0.0
7月末	10,039		△0.0
8月末	10,038		△0.0
9月末	10,038		△0.0
(期 末) 2017年10月12日	10,038		△0.0

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2016年10月13日～2017年10月12日)

基準価額の推移

期間の初め10,042円の基準価額は、期間末に10,038円となり、騰落率は△0.0%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値下がり要因>

- ・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.03%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.02%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.31%近辺から、日銀による国債買入れの継続を受けてマイナス圏での推移が続き、-0.17%近辺で期間末を迎えました。

ポートフォリオ

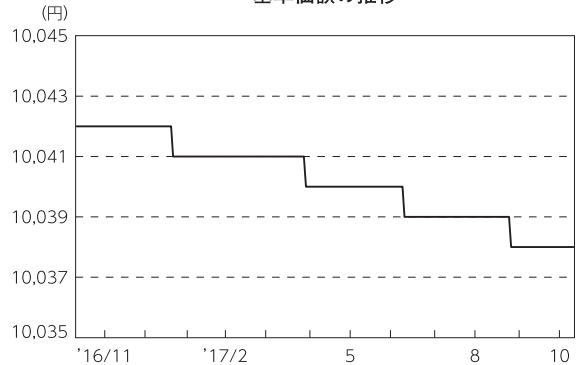
運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2016/10/12	2016/10/13	2017/08/28	2017/10/12
10,042円	10,042円	10,038円	10,038円

○1万口当たりの費用明細

(2016年10月13日～2017年10月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、10,040円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年10月13日～2017年10月12日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2016年10月13日～2017年10月12日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	
		百万円	%		百万円	%
金銭信託	百万円 357	百万円 357	% 100.0	百万円 357	百万円 357	% 100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2016年10月13日～2017年10月12日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2017年10月12日現在)

2017年10月12日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2017年10月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 661,682	% 100.0
投資信託財産総額	661,682	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2017年10月12日現在)

項	目	当	期	末
(A) 資産				円
	コール・ローン等			661,682,646
(B) 負債				661,682,646
	未払解約金			278,376
	未払利息			277,864
				512
(C) 純資産総額(A-B)				661,404,270
	元本			658,910,922
	次期繰越損益金			2,493,348
(D) 受益権総口数				658,910,922口
	1万口当たり基準価額(C/D)			10,038円

(注) 当ファンドの期首元本額は480,993,642円、期中追加設定元本額は415,964,251円、期中一部解約元本額は238,046,971円です。

(注) 2017年10月12日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・中華圏株式ファンド (毎月分配型)	287,259,337円	・世界の高配当株式ファンド (通貨選択シリーズ・毎月分配型) ブラジルレアルコース	837,597円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルレアル・コース> (毎月分配型)	69,547,135円	・グローバルC o C o債ファンド 先進国高金利通貨コース	753,337円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (マネー・プールファンド)	41,815,963円	・ノーロード・インド株式フォーカス (毎月分配型)	752,217円
・アジア社債ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	32,778,388円	・世界標準債券ファンド (1年決算型)	678,078円
・インデックスファンドMLP (毎月分配型)	28,955,453円	・グローバルC o C o債ファンド ヘッジなしコース	676,024円
・エマージング・プラス (マネー・プールファンド)	27,451,112円	・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・円コース	636,075円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルレアルコース	22,456,222円	・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランド・コース> (毎月分配型)	610,742円
・世界標準債券ファンド	20,281,261円	・オーストラリア・インカム株式ファンド (毎月分配型)	541,940円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド	20,092,189円	・アジア・ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	524,878円
・アジア社債ファンド Aコース (為替ヘッジあり)	16,240,188円	・インデックスファンドMLP・為替ヘッジあり (適格機関投資家向け)	374,593円
・ピムコUSハイインカム・ローン・ファンド (毎月分配型) 為替ヘッジなし	13,108,450円	・世界のサイフ2 (毎月分配型)	334,258円
・エマージング・プラス・成長戦略コース	12,991,511円	・世界の高配当株式ファンド (通貨選択シリーズ・毎月分配型) 資源国通貨コース	144,907円
・グリーン世銀債ファンド	6,067,283円	・ABグローバル・ハイインカム・オープン (1年決算型) 為替ヘッジあり	101,456円
・RS豪ドル債券ファンド	5,978,333円	・上場インデックスファンド海外新興国株式 (MSCIエマージング)	99,902円
・日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型 (新興国通貨戦略コース)	5,134,883円	・日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型 (通貨プレミアムコース)	64,022円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<オーストラリアドル・コース> (毎月分配型)	4,965,465円	・世界の高配当株式ファンド (通貨選択シリーズ・毎月分配型) オーストラリアドルコース	62,350円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース> (毎月分配型)	4,433,361円	・グローバル・ハイブリッド・プレミア (為替ヘッジあり)	54,631円
・アジアリートファンド (毎月分配型)	4,377,699円	・世界の高配当株式ファンド (通貨選択シリーズ・毎月分配型) ヘッジなしコース	45,908円
・エマージング・プラス・円戦略コース	3,190,026円	・日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型 (ヘッジなしコース)	45,584円
・高金利成長通貨ファンド (毎月分配型)	2,686,757円	・ABグローバル・ハイインカム・オープン (毎月分配型) 為替ヘッジなし	34,511円
・インデックスファンドMLP (1年決算型)	2,565,899円	・グローバル・ハイブリッド・プレミア (為替ヘッジなし)	33,112円
・SMBC・日興 世銀債ファンド	2,451,358円	・ノーロード世界株式トップフォーカス	29,657円
・ピムコUSハイインカム・ローン・ファンド (毎月分配型) 為替ヘッジあり	2,357,284円	・ノーロード・シンガポール高配当株式フォーカス (毎月分配型)	27,713円
・グローバルC o C o債ファンド 円ヘッジコース	2,312,618円	・上場インデックスファンド海外先進国株式 (MSCI-KOKUSAI)	19,997円
・欧州社債ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	1,956,450円	・上場インデックスファンド米国株式 (S&P500)	19,983円
・アジアREITオープン (毎月分配型)	1,507,407円	・上場インデックスファンドNifty50先物 (インド株式)	19,983円
・日興グラビティ・ファンド	1,220,458円	・上場インデックスファンド中国H株 (ハンセン中国企業株)	19,983円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・資源国3通貨コース	1,167,296円	・上場インデックスファンド豪州リート (S&P/ASX200 A-REIT)	19,977円
・日興マネー・アカウント・ファンド	1,133,961円	・アジア債券ファンド (毎月分配型)	17,801円
・グローバルC o C o債ファンド 新興国高金利通貨コース	1,107,582円	・ABグローバル・ハイインカム・オープン (1年決算型) 為替ヘッジなし	16,020円
・欧州社債ファンド Aコース (為替ヘッジあり)	1,006,611円	・上場インデックスファンド新興国債券	9,981円
・日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型 (円ヘッジコース)	962,609円	・上場インデックスファンド米国債券 (為替ヘッジなし)	9,958円
・日興GSグロース・マーケット・ファンド	870,773円	・上場インデックスファンド米国債券 (為替ヘッジあり)	9,958円
・アジア・ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	848,153円	・ABグローバル・ハイインカム・オープン (毎月分配型) 為替ヘッジあり	4,314円

(注) 1口当たり純資産額は1.0038円です。

○損益の状況

(2016年10月13日～2017年10月12日)

項	目	当	期
(A)	配当等収益		△ 247,709
	受取利息		2,050
	支払利息		△ 249,759
(B)	保管費用等		△ 1,056
(C)	当期損益金(A+B)		△ 248,765
(D)	前期繰越損益金		2,029,982
(E)	追加信託差損益金		1,669,721
(F)	解約差損益金		△ 957,590
(G)	計(C+D+E+F)		2,493,348
	次期繰越損益金(G)		2,493,348

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2016年10月13日から2017年10月12日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。